

「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 3 年 4 月 15 日

事業名称		下水道事業会計 [下水道事業業務継続計画の改定業務]																																																																			
予算科目	款	1	下水道事業費用	項	1	営業費用	目	1	管渠費	事業番号																																																											
事業の種別	☒ 市単独 ☐ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)																																																																				
担当部署・課長名	下水道 課 業務 係					課長名	廣瀬 裕																																																														
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	4 - 1																																																												
【施策名】 市街地の整備								総合計画書 (ページ)	83																																																												
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)																																																															
	下水道事業業務継続計画					下水道事業業務継続計画の改定前の全ページ数																																																															
	→																																																																				
2 指標の推移	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]					② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)																																																															
	下水道事業業務継続計画全体の見直しと、下水道施設の浸水対策を含めるため、下水道事業業務継続計画を改定したい。					下水道事業業務継続計画を見直したページ数/改定前の全ページ数																																																															
	→																																																																				
3 経費	③ そのために何をしましたか。					③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)																																																															
	下水道事業業務継続計画の全内容を精査し、水害時における下水道機能の確保に向けた施設浸水対策や、長期停電時における業務継続対策を追記して下水道事業業務継続計画を改定した。					下水道事業業務継続計画の改定後のページ数																																																															
	→																																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">過去2年間の実績</th> <th>当該年度</th> <th colspan="2">成果目標</th> </tr> <tr> <th>平成30年度実績</th> <th>平成31年度実績</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和3年度目標</th> <th>令和4年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">2</td> <td>対象指標</td> <td>①の数値</td> <td>ページ</td> <td></td> <td></td> <td>37</td> <td></td> </tr> <tr> <td>成果指標</td> <td>②の数値</td> <td>%</td> <td></td> <td></td> <td>100.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">目 標</td> <td>②の目標値</td> <td>%</td> <td></td> <td></td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="6">目標値設定の考え方 従来の計画を全面的に見直しているか。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>活動指標</td> <td>③の数値</td> <td>ページ</td> <td></td> <td></td> <td>32</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>														単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標		平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度目標	令和4年度目標	2	対象指標	①の数値	ページ			37		成果指標	②の数値	%			100.0		目 標	②の目標値	%			100		目標値設定の考え方 従来の計画を全面的に見直しているか。							活動指標	③の数値	ページ			32										
		単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標																																																															
			平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度目標	令和4年度目標																																																														
2	対象指標	①の数値	ページ			37																																																															
	成果指標	②の数値	%			100.0																																																															
	目 標	②の目標値	%			100																																																															
		目標値設定の考え方 従来の計画を全面的に見直しているか。																																																																			
	活動指標	③の数値	ページ			32																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">事業費(実績)</th> <th>円</th> <th>0</th> <th>0</th> <th>0</th> <th rowspan="8"> ※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、 8,380,000円 時間単価は、 4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。) </th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>一般財源</td> <td>円</td> <td></td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>特定財源(国・都・他)</td> <td>円</td> <td></td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>(うち受益者負担)</td> <td>円</td> <td></td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>人件費(目安)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>所要人数(再任用以外)</td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td></td> <td>所要人数(再任用)</td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>職員人件費(再任用以外)</td> <td>円</td> <td></td> <td></td> <td>1,676,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>職員人件費(再任用)</td> <td>円</td> <td></td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>事業費+人件費</td> <td>円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1,676,000</td> </tr> </tbody> </table>												事業費(実績)		円	0	0	0	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、 8,380,000円 時間単価は、 4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)	財源	一般財源	円			0	特定財源(国・都・他)	円			0	(うち受益者負担)	円			0	人件費(目安)						所要人数(再任用以外)	人			0.2		所要人数(再任用)	人			0.0		職員人件費(再任用以外)	円			1,676,000		職員人件費(再任用)	円			0		事業費+人件費	円	0	0	1,676,000
事業費(実績)		円	0	0	0	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、 8,380,000円 時間単価は、 4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)																																																															
財源	一般財源	円			0																																																																
	特定財源(国・都・他)	円			0																																																																
	(うち受益者負担)	円			0																																																																
	人件費(目安)																																																																				
	所要人数(再任用以外)	人			0.2																																																																
	所要人数(再任用)	人			0.0																																																																
	職員人件費(再任用以外)	円			1,676,000																																																																
	職員人件費(再任用)	円			0																																																																
	事業費+人件費	円	0	0	1,676,000																																																																
4 環境変化等	(1) 開始年度 令和2 年度																																																																				
	(2) 環境の変化 近年、全国各地で豪雨等による水害が頻発し、甚大な被害が発生している。については、河川氾濫や内水被害等の災害時においても一定の下水道機能を確保し、下水道施設被害による社会的影響を最小限にするため、下水道事業について、ハード・ソフトによる施設浸水対策を含めた業務継続計画を作成する必要性が出てきている。																																																																				

事業名称	下水道事業会計 [下水道事業業務継続計画の改定業務]			
担当部署・課長名	下水道	課	業務係	課長名 廣瀬 裕

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和2年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 特に無かった。			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）			
	☐ 取り組んだ	取組手法：		
	☒ 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
	(2)令和3年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点			
7 課題	(1)令和2年度に課題とした内容（「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート 7課題（3）を転記）			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和2年度に実施したこと。			
8	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）			
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）			
	施策名： 市街地の整備			
	☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）			
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）			
	☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止			
	【取組内容】 予想を超える自然災害等の発生及び組織改正、関連計画の改定等により計画の内容を見直す必要が発生した場合は、改定作業を実施する。			
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 東大和市地域防災計画等と連携を図っていく。			